



平成27年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年12月10日

上場会社名 株式会社トーエール 上場取引所 東
 コード番号 3361 URL http://www.toell.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中田 みち
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 山中 正幸 TEL 045-592-7777
 四半期報告書提出予定日 平成26年12月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切り捨て)

1. 平成27年4月期第2四半期の連結業績（平成26年5月1日～平成26年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年4月期第2四半期	11,831	2.5	482	△8.8	543	5.4	298	3.5
26年4月期第2四半期	11,539	8.6	529	△26.6	515	△22.9	288	△19.5

(注) 包括利益 27年4月期第2四半期 305百万円 (△12.9%) 26年4月期第2四半期 350百万円 (2.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年4月期第2四半期	14.66	—
26年4月期第2四半期	14.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年4月期第2四半期	22,316	11,971	53.6	589.54
26年4月期	22,709	12,041	53.0	590.10

(参考) 自己資本 27年4月期第2四半期 11,971百万円 26年4月期 12,041百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年4月期	—	0.00	—	15.00	15.00
27年4月期	—	0.00	—	—	—
27年4月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年4月期の連結業績予想（平成26年5月1日～平成27年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,800	3.0	1,700	9.4	1,640	3.3	1,000	5.7	49.00

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年4月期2Q	20,415,040株	26年4月期	20,415,040株
② 期末自己株式数	27年4月期2Q	108,790株	26年4月期	8,790株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年4月期2Q	20,355,707株	26年4月期2Q	20,406,285株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税に伴い景気回復が遅れる中、政府による経済政策や金融緩和策を背景に円安・株高傾向を招き、自動車や電機、機械など製造業の業績がけん引し、増税の影響を吸収しました。しかしながら個人消費については本格的な回復を見るに至っておりません。

このような状況の下、LPガス事業につきましては、来る2年後の電力・都市ガスとのエネルギー間大競争時代に備えて、また、ウォーター事業につきましては、大手新規参入事業者との競争に備えての営業体制強化に努めてまいりました。「グループ事業の強みを伸ばす」ことをあらゆる角度から検証し、営業力の強化に直結する施策に取り組んでまいりました。

セグメント別の概況は次の通りです。

①LPガス事業

新規顧客開拓を第一義に置き、仕入価格の乱高下については顧客にしっかりとした価格説明と理解を得ることに心掛けました。また、総合エネルギー企業を標榜し、その具体的な行動としてLPガスと新エネルギー供給のミックスコラボレーションの提案営業では今までにない成果を得ることができました。

この結果、LPガス総販売数量は前年同四半期比1.8%増加し、売上高は8,801百万円(前年同四半期比4.9%増)、管理本部経費配賦前のセグメント利益は807百万円(前年同四半期比9.5%増)の増収増益となりました。

②ウォーター事業

ボトルウォーター市場は、大手清涼飲料水メーカー及び通販ネット事業者等の新規参入者が加わり、市場の裾野が広がるに伴い企業間競争も増しておりますが、当社はパイオニア企業としての優位な営業展開で顧客開拓を進めております。

今後のボトルウォーター市場は、リターナブルボトル市場に加えてワンウェイボトル市場も伸びるとの考えから、また、顧客のあらゆるニーズに応えられるように、商品ラインナップの充実に努めてまいりました。ハワイ州からの輸入であります「HAWAII WATER」5ガロンボトル、自社工場のモアナ工場で製造されます「HAWAIIAN WATER」8リットルボトル、大町工場で製造されます「アルピナ」12リットルボトル、8リットルボトルと、いずれもリターナブル、ワンウェイの両商品群が整いました。これにより関東圏中心の営業展開から全国へと販路も広がりました。

売上につきましては、既に東日本大震災から3年半が経ち、当時の「ハワイウォーター」への注文集中への反動はようやく終息に至ってまいりましたが、依然として販売数量、売上げ共に前年同四半期比でマイナスとなりました。アルピナウォーターでの拡販に努めましたが、ボトル単価の高いハワイウォーターの減少をカバーするに至りませんでした。

また、利益につきましても、急激に進みましたが替円安の影響で前年同四半期比マイナスとなりました。

この結果、売上高は3,030百万円(前年同四半期比3.8%減)、管理本部経費配賦前のセグメント利益は597百万円(前年同四半期比8.3%減)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,831百万円(前年同四半期比2.5%増)となり、営業利益は482百万円(前年同四半期比8.8%減)、経常利益は543百万円(前年同四半期比5.4%増)、四半期純利益は298百万円(前年同四半期比3.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ392百万円減少し、22,316百万円となりました。資産の主な増減要因は、現金及び預金が344百万円、土地が109百万円増加し、受取手形及び売掛金が859百万円減少しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ322百万円減少し、10,345百万円となりました。この主な要因は、借入金394百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が657百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ70百万円減少し、11,971百万円となりました。この主な要因は、自己株式69百万円の取得等によるものであります。

また、自己資本比率は53.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年4月期通期の業績予想につきましては、現時点では、平成26年6月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、気候変動やCP価格及び円/ドル為替の動向などの不確定な要素があり、今後業績予想に関しては修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,656,848	3,001,225
受取手形及び売掛金	3,616,258	2,757,235
商品及び製品	1,301,000	1,292,961
仕掛品	7,414	33,137
貯蔵品	176,393	142,862
その他	397,765	326,192
貸倒引当金	△15,543	△14,422
流動資産合計	8,140,136	7,539,193
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,898,479	2,826,946
機械装置及び運搬具(純額)	1,602,682	1,594,342
土地	5,243,458	5,353,438
リース資産(純額)	1,429,102	1,411,207
その他(純額)	135,219	200,239
有形固定資産合計	11,308,942	11,386,174
無形固定資産		
営業権	1,053,156	1,198,110
その他	238,091	226,328
無形固定資産合計	1,291,247	1,424,439
投資その他の資産		
その他	2,029,519	2,027,930
貸倒引当金	△61,886	△61,788
投資その他の資産合計	1,967,632	1,966,142
固定資産合計	14,567,823	14,776,755
繰延資産		
社債発行費	1,719	860
繰延資産合計	1,719	860
資産合計	22,709,680	22,316,808

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,463,083	1,805,500
短期借入金	180,000	360,000
1年内返済予定の長期借入金	906,972	1,004,938
未払法人税等	452,648	270,685
賞与引当金	149,610	156,560
役員賞与引当金	49,000	25,500
その他	2,388,316	2,503,144
流動負債合計	6,589,629	6,126,328
固定負債		
長期借入金	1,948,379	2,064,466
退職給付に係る負債	278,694	288,798
役員退職慰労引当金	583,159	614,297
その他	1,268,134	1,251,506
固定負債合計	4,078,367	4,219,068
負債合計	10,667,997	10,345,397
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,152	767,152
資本剰余金	1,484,536	1,484,536
利益剰余金	9,568,601	9,560,888
自己株式	△3,010	△72,510
株主資本合計	11,817,280	11,740,066
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	191,479	181,069
為替換算調整勘定	32,923	50,275
その他の包括利益累計額合計	224,402	231,344
純資産合計	12,041,683	11,971,411
負債純資産合計	22,709,680	22,316,808

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
売上高	11,539,507	11,831,814
売上原価	7,072,709	7,422,703
売上総利益	4,466,798	4,409,110
販売費及び一般管理費	3,937,730	3,926,375
営業利益	529,067	482,734
営業外収益		
受取利息	1,171	1,052
受取配当金	3,842	4,076
為替差益	3,876	52,196
賃貸収入	16,273	14,779
スクラップ売却収入	12,009	16,630
その他	30,571	40,183
営業外収益合計	67,745	128,919
営業外費用		
支払利息	52,539	49,090
その他	28,545	19,150
営業外費用合計	81,084	68,241
経常利益	515,727	543,412
特別利益		
固定資産売却益	13,978	752
特別利益合計	13,978	752
特別損失		
固定資産除却損	—	34
特別損失合計	—	34
税金等調整前四半期純利益	529,705	544,130
法人税、住民税及び事業税	241,911	247,864
法人税等調整額	△489	△2,114
法人税等合計	241,422	245,749
少数株主損益調整前四半期純利益	288,283	298,380
四半期純利益	288,283	298,380

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	288,283	298,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,546	△10,409
為替換算調整勘定	3,824	17,351
その他の包括利益合計	62,371	6,941
四半期包括利益	350,654	305,322
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	350,654	305,322
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	529,705	544,130
減価償却費	525,365	543,852
営業権償却	233,690	248,935
貸倒引当金の増減額(△は減少)	622	△1,219
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,595	6,950
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,757	10,104
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	23,978	31,138
受取利息及び受取配当金	△5,013	△5,129
支払利息	52,539	49,090
保険解約損益(△は益)	△5,663	△14,478
固定資産除却損	—	34
有形固定資産売却損益(△は益)	△13,978	△752
売上債権の増減額(△は増加)	630,809	859,620
たな卸資産の増減額(△は増加)	△86,832	17,747
仕入債務の増減額(△は減少)	△437,274	△658,579
割賦未払金の増減額(△は減少)	△1,455	△1,455
未払金の増減額(△は減少)	△19,358	△50,321
預り金の増減額(△は減少)	5,274	△2,561
その他	△347,235	49,574
小計	1,096,527	1,626,680
利息及び配当金の受取額	3,863	5,124
利息の支払額	△48,501	△44,885
法人税等の還付額	1,771	62,002
法人税等の支払額	△366,129	△418,794
営業活動によるキャッシュ・フロー	687,532	1,230,127
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△346,963	△348,861
有形固定資産の売却による収入	21,151	8,245
無形固定資産の取得による支出	△235,158	△340,921
投資有価証券の取得による支出	△733	△783
関係会社株式の売却による収入	—	2,500
保険積立金の解約による収入	16,121	30,764
保険積立金の積立による支出	△18,383	△16,158
その他	△11,767	△20,004
投資活動によるキャッシュ・フロー	△575,733	△685,219
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	240,000	180,000
長期借入れによる収入	400,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△527,631	△485,947
社債の償還による支出	△100,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△249,077	△226,021
自己株式の取得による支出	—	△69,500
配当金の支払額	△305,172	△305,723
財務活動によるキャッシュ・フロー	△541,880	△207,192
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,969	6,661
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△426,112	344,376
現金及び現金同等物の期首残高	2,828,779	2,656,848
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,402,667	3,001,225

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	L P ガス事業	ウォーター事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,391,005	3,148,501	11,539,507	—	11,539,507
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26,720	—	26,720	(26,720)	—
計	8,417,725	3,148,501	11,566,227	(26,720)	11,539,507
セグメント利益	737,124	651,372	1,388,496	(859,428)	529,067

- (注) 1. セグメント利益の調整額△859,428千円には、セグメント間取引消去△26,720千円と全社費用△832,708千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	L P ガス事業	ウォーター事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,801,772	3,030,042	11,831,814	—	11,831,814
セグメント間の内部売上高 又は振替高	28,689	—	28,689	(28,689)	—
計	8,830,461	3,030,042	11,860,503	(28,689)	11,831,814
セグメント利益	807,182	597,474	1,404,657	(921,922)	482,734

- (注) 1. セグメント利益の調整額△921,922千円には、セグメント間取引消去△28,689千円と全社費用△893,233千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理本部等に係る費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。